

大阪府高槻市桃園町2番1号  
高槻市長 濱田剛史 殿

平成28年4月25日

五領地区少年サッカークラブ保護者有志の会  
代表 西尾 佐知子

住所  
電話

### 産廃焼却場建設に反対する

#### 五領地区少年サッカークラブ保護者有志の会 結成のご報告

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

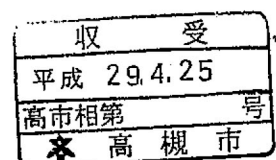
さて、五領地区サッカークラブ保護者有志により、都市クリエイト株式会社が高槻市梶原中村町640-1他に建設計画中の焼却発電設備の建設計画（以下、「本建設計画」といいます。）に反対するための保護者会を結成したことをご連絡いたします。

#### 反対の理由

五領地区では、3団体の少年サッカークラブが練習しています。上牧小学校では上牧FC、金光大阪ではKONKO FCが、五領小学校でもサッカーチームがそれぞれ場所やチームは違いますが、5歳から13歳までの子どもたちがみんな泥だらけになりながら練習に励んでいます。サッカーを通して、チームメイトと共に成長し、心身ともにそだっていく姿を、保護者は応援し見守り続けています。子どもたちが練習するグラウンドの1キロ圏内に、特別産業廃棄物の焼却炉が建つなんて信じられません。

想像してみてください。

子どもたちは練習中、焼却炉から毎日出る煙を吸い込みます。



そこに、もう直ぐできる第二名神高速道路の車の排気ガスが加わればどうなることでしょうか。

子どもたちの中には、喘息やアレルギーを持つ子もいます。そういう子は、症状が悪化してサッカーができなくなってしまうかもしれません。

そうなってしまった時、大好きなサッカーができなくなった子どもの悲しい気持ちと、それを支える親の切ないやるせない気持ちを考えてみてください。

また、171号線には危険な廃棄物を運ぶたくさんのダンプやトラックが走るようになります。グラウンドに向かう途中の子どもたちが事故に巻き込まれたらどうなることでしょうか。

健康に問題が起きた時、事故が起きた時にどこが保障してくれるのでしょうか。子どもたちの人生や将来を誰が保障してくれるのでしょうか。

私たち親や地域のおとなには、子どもたちの未来や将来を守る責任と義務があります。

子どもたちの夢や未来を奪わないでください。

子どもたちが夢を持って育っていく姿を見守る喜びを親たちから奪わないでください。

#### 今後の保護者会の活動

##### 市長への要望

本建設計画の許可権者である貴職におかれましても、保護者会の意思をご斟酌賜り、本建設計画を早期に断念するよう、都市クリエイト株式会社に指導いただきますよう、お願い申し上げます。

また、私たち保護者の思いを貴職に直接お伝えいたしたく、ご多忙とは存じますが、わずかな時間で結構ですので、面会の機会をおつくりいただきませんか。何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具